

皆さんが考える理想の公園とは

【利用者の世代】

- ・ 子供から高齢者まで全世代を対象に
- ・ 町の政策と合わせて考えても、特に子育て世帯、子どもたちが利用しやすいように
- ・ 中高生も集える公園に（ナビゲーター）

【利用者の居住地】

- ・ 全町民（他の校区に住んでいる町民も対象）
- ・ 町民が良いと思ったら町外の人にも口コミなどで広まる
→ 大刀洗町で子育てしてみようという転入者の増加につながる

【利用の方法】

- ・ 小さい子どもが安心して遊べるように、遊具も含めて高年齢の子どもとのゾーニングを
- ・ 子育て支援センター「ちゃお」の催しを芝生でやったらどうか
- ・ スケートボードパークやボルダリングなど、施設数が少なく目玉になるものを作ると町外からも人が集まる
- ・ 福岡県はバスケットボールが強いのでバスケットリングの設置
- ・ 健康づくりのためにただ歩くのではなく、歩き方や歩いた距離がわかるようになるといい
→ 公園内にコースを作ろうと、住民を交えて会議中（健康課）
- ・ エリア分けをしてキャンプやBBQが出来るといい
- ・ 一部川べりに降りられるようにして水と触れ合えるように
- ・ 夏祭りの開催
- ・ 中高生の演奏会の開催
- ・ 柵の有無に関わらず、子どもの危険予知を養うことを考える
→ ヒヤリハットを聞き取りして、対策を皆で講じる
- ・ 夜に利用するときは各人でライトを持っていく（コーディネート）

【その他】

- ・ 公園に行くまでのルートも含め、安心して遊べる場所に
- ・ 運転免許返納後を考えて、バスで公園に行けるように
- ・ トイレは建造物としておしゃれなので、絵は描いてほしくない
- ・ 公園全体のライトアップは必要ではないか
- ・ 情報発信の方法を考える（例：QRコード）

議論から見えてきた公園のコンセプト

- 子どもから高齢者まで楽しく使える、集える公園
→ 特に子育て世代、乳幼児から高校生までの子どもたちが楽しく！
→ そのためにも、遊具と遊ぶ場所のゾーニングは必要
→ 幅広い年代のコミュニケーションの場にも（？）
- 今あるルールの幅を広げて、自由に使える公園に
→ 守らなければならない最低限のルールを皆で考えたい
- 安心安全のために必要な措置は講じたい

第3回で議論したいポイント

- 現状のコンセプト「町民憩いの場」から、人と人とのつながりを広げて、地域コミュニケーションの場としてのコンセプトを考えてみる
（例：つながりの公園、ふれあいの公園など）
- 住民参画のしかた
→ プラン作り、運用ルール作りなど
→ 公園を使いながら考えてみる
→ 「誰が」「どのような役割」を担うかまで考えられたらベスト